

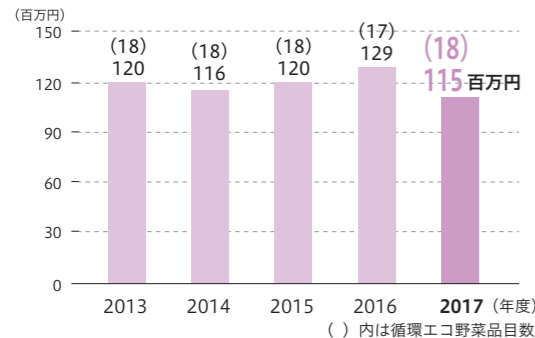
食品リサイクル(循環エコ野菜)

## 食品リサイクル率を向上させ、環境負荷低減の野菜販売を推進しています。

平和堂は店舗で排出した食品残渣を堆肥化施設で堆肥化しています。この堆肥の一部を契約農家で使用して、栽培した野菜を「循環エコ野菜」として店舗で販売しています。

2017年度は9月、10月の台風の影響で11月以降の秋冬作にかなりの影響がでました。単価は高くなりましたが、出荷量が減少したため、年間の販売額は前年度比89.1%に減少しました。

▶「循環エコ野菜」年間販売額の推移



野菜品目

- ブロッコリー
- なす
- ニンジン
- かぶら
- かぼちゃ
- えだまめ
- 玉ねぎ
- ばれいしょ
- 白菜
- ミノトマト
- さといも
- 小松菜
- 金時草
- 春菊
- 大根
- グリーンリーフ
- キャベツ
- みずな



環境配慮型商品

## 人と環境に優しい商品を提供しています。

平和堂では、環境への負荷が小さく循環型社会に適した環境配慮型商品として約220アイテムを「環境セレクト商品」に選定し、推奨販売しています。

また、毎月10アイテムを選定し、「環境にやさしい商品応援キャンペーン」としてHOPポイントを付与し販売強化しています。(一部店舗は実施しておりません。)

2017年度の「環境セレクト商品」の販売金額は、120億円(前年比105%)となりました。



環境セレクト商品(上)と「環境にやさしい商品応援キャンペーン」チラシ(左)

マザーレイク滋賀応援キャンペーン

## 美しい琵琶湖の保全に貢献しています。

平和堂とお取引先様とで、近畿のくらしや産業を支える琵琶湖の環境保全に貢献するために、「マザーレイク滋賀応援キャンペーン」を展開しています。

このキャンペーンは、対象商品の販売額に応じた金額を滋賀県の「マザーレイク滋賀応援基金」に寄付するものです。2017年度は、約281万円を寄付しました。

▶マザーレイク滋賀応援寄附対象商品と寄附金額



PICK UP!

## 「循環エコ野菜」の取組み

水口テクノ様の循環エコロジーシステムをレポートします。

## 環境にやさしく、命をつなぐ 環

当施設では事業者や甲賀市の各家庭から出る生ゴミを回収し、堆肥化して再利用する「生ゴミ循環エコロジーシステム(特許第3809782号)」を構築しています。年間300tの生ゴミから60t~90tの堆肥が仕上がり、その全量を回収した事業者や各家庭にお返ししています。



### ①生ゴミ収集・運搬

事業者や各家庭から出る生ゴミを1日約10t回収しています。その内の1tが平和堂から回収。お惣菜や野菜くずなどの生ゴミを店舗できちんと分別し、回収しています。



あまり塩分の高い惣菜は、堆肥として適さないため、そうしたゴミは省いています。

### ②1次発酵処理施設

生ゴミや草木などを投入し1次発酵させます(20日間)。通気量を調整しながら攪拌機で1日1回堆肥を攪拌し、自然発酵させます。



### ③2次発酵処理施設・ストックヤード

1次発酵させたものをコンテナに入れフォークリフトで運び、このストックヤードで寝かせ自然に熟成と乾燥を行うことにより高熟成堆肥に仕上げます(40日間)。



投入

回収

1次発酵

70℃  
発酵温度は一番高い所で70度

### ⑦平和堂店舗で販売

指定農家で栽培されたものを平和堂で販売。

農場トマト

堆肥のおかげか、甘みの強いトマトです。



### ⑤袋詰め作業

1日1,000~1,200個袋詰め(1袋3kg)しています。

できた堆肥を平和堂の取引先である農場に返しています。



VOICE

ご担当者様の声

共に循環型社会の実現を目指します

今から約10年前「食品リサイクル法」という法律ができた時に、弊社から声掛けさせていただいたことがきっかけでお取引が始まりました。生ゴミを燃やして処分するという事業者が多い中、平和堂様はその生ゴミを堆肥にし、堆肥を使ってできた野菜を販売されるという取組みはまさに循環型社会に貢献され素晴らしいです。今後ますますこの取組みが広がっていくことを願っています。



株式会社 水口テクノ 事業統括部 部長 小玉 悟史様

リサイクルからエコロジーシステム、廃棄物収集・運搬、機密文書裁断まで、最新の技術で自然との共生を考え、また環境に配慮した住みやすい街づくりに貢献しています。

【URL】 <http://www.m-technos.com/>